

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 4年 2月18日

アンケート期間：令和3年12月1日～令和3年12月29日

事業所名 ハビステ吹上

保護者等数（児童数） 6

回収数 5

割合 83%

		チェック項目	評価				ご意見	ご意見を踏まえた対応
			はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない		
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4	1	0	0		・適切な評価を頂いており、今後も継続できるように致します。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	5	0	0	0		・作業療法士、言語聴覚士、理学療法士をはじめ、児童指導員等の有資格者を配置し、職員体制を整えております。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	3	2	0	0		・今後も引き続き構造化された環境を整えてまいります。
適切な 支援の 提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、 <u>放課後等デイサービス計画*1</u> が作成されているか	5	0	0	0		・個別支援計画に基づいて、ニーズや課題に応えるように計画を作成しています。
	5	<u>活動プログラム*2</u> が固定化しないよう工夫されているか	5	0	0	0		・個別に実施した評価結果を考慮した個別プログラムとレクリエーションやSSTを選択して提供しています。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	5	0	0	0		・地域交流が難しい状況である。難しい課題もあるが、機会があれば交流できるように努めていきたいと思っております。
保護者 への 説	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	5	0	0	0		・今後も継続できるように致します。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	5	0	0	0		・今後も継続できるように致します。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	5	0	0	0		・ご希望があれば、随時見学や面談の受け入れを行っております。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	3	2	0	0		・父母の会や保護者会は開催できておりません。考慮し、今後検討していきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	4	1	0	0		・今後も継続できるように致します。

明 等	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	5	0	0	0	・適切な評価を頂いており、今後も継続できるように致します。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	3	1	1	0	・昨年度より自己評価の結果をホームページに掲載しております。 ・ホームページ内での案内や告知等は、今後検討していきます。
	14	個人情報に十分注意しているか	5	0	0	0	・今後も継続できるように致します。
非 常 時 等 の 対 応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	3	1	1	0	・保護者の皆様への説明・周知が不十分であることがわかりました。事業所内は整備されておりますが、保護者への案内は、実施しておりませんでした。今後、ホームページ等を活用し、告知方法について検討していきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	3	1	1	0	・事業所の消防計画に基づき、定期的に訓練を行っています。年1回は、消防署立会いのもと実施しています。
満 足 度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	4	1	0	0	・毎回楽しく通所できるように、活動プログラム等工夫していきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	5	0	0	0	・今後も継続できるように致します。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的な内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせられて実施されることが想定されている。